

全国福祉用具専門相談員協会  
 (岩元文雄理事長、ふくせん)  
 は、医療依存度の高い重度者  
 への適切なサービス提供を促す  
 ため、在宅の要介護者が持つ代  
 表的な疾病や処方される薬剤名  
 称、効能などをまとめた冊子  
 「福祉用具サービスハンドブッ  
 クお薬編」を作成した。

脳血管疾患や認知症、骨関節  
 疾患、パーキンソン病、糖尿  
 病、がん、心肺疾患などの疾病  
 別に、要因や症状、特徴、代表  
 的な薬、福祉用具を選定する場  
 合の留意点を盛り込んだ。「疾  
 病だけでなく、本人や家族の要  
 望、使用目的、生活環境、A D  
 Lなどを考慮した上で、複合的  
 に用具を選定することが大前提



## 疾病と薬剤の基礎知識 多職種連携の参考書に

ふくせん

だが、サービス担当者会議など  
 での補助的資料として活用して  
 ほしい」という。医療と介護を  
 つなぐきっかけとして、福祉用  
 具専門相談員だけでなく、在宅  
 に携わる専門職がおさえておき  
 たい疾病や薬の基礎知識をわか  
 りやすくまとめている。

全国生活協同組合連合会の助  
 成を受けて同協会が制作。全40  
 ページ。監修は新宿ヒロクリニ  
 ック理事長の英裕雄氏。

今月末から同協会ホームページで一般発売を開始する予定。価格は700円(税抜)になる見込み。